



南風

牛深東小だより
2023年7月20日(木)
NO4 文責 原田琢二

地域の南風をいただいた1学期

早いもので、明日から長い夏休みが始まります。この1学期、地域の皆様には豊かな体験学習の場をたくさん提供いただき、大変ありがとうございました。低学年の野菜作りでは毎日野菜の成長を願ってせっせと水掛けに通う児童の姿がありました。最近キュウリやナスが大豊作で、下校する児童の手には野菜が握られています。それぞれ家に持ち帰り家族で「美味しいね」と褒めていただいたことでしょう。このように栽培活動の一連の活動から食するまでを経験することで、食することの尊さを学んだのではないかと思います。中学年の芋づくりも5年生の米作りも目指すところは一連の経験からの「食」への関心を高めることにあります。また、五感を使った経験を文章に表現したり、道徳の学習の中で考える題材にしたりと教科の中でも発展させながら学びを継続させることができます。今後も体験を通した豊かな学びを通して、子供の『生きる力』を育ててまいりたいと思います。2学期もどうぞよろしくおねがいします。

稚魚の放流体験から

5年生は7月12日(水)に稚魚の放流を体験しました。これは、水産資源の管理を目的とした天草市漁業協同組合 深海支所の皆様のご協力で実現したものです。子供たちは真鯛のかわいい幼魚を慈しみながら丁寧に放流しました。数年後みんなの食卓に大きくなって戻ってくるということを感じてくれたのではないのでしょうか。お土産に大きな真鯛をいただいて帰って来ましたので、児童を集めて実際に魚を捌いて下処理をする過程を観察してもらいました。子供たちは本物の魚の背骨や切り身を見ながら、思い思いの感想を口にしていました。深海支所の皆様には大変お世話になりました。



授業の様子から

写真は4年生の道徳の学習の様子です。風呂敷の文化を学んでいるところですが、文章から考えるだけでなく、実際に包み方を体験し、その便利さや美しさに触れている場面です。この場面では、なかなかうまくいかない児童に友達が「手伝うよ」と進んで包み方を教える場面が見られました。友達と協働することで、子供たち同士の関係も良好になり、学ぶ楽しさもアップします。授業づくりをする担任は常にどの教科でも、子供がどうすれば興味を示し、そして学びを充実させることが出来るのだろうと日々工夫を行っています。



バス乗車体験教室

7月12日 路線バスの乗車体験に1・2年生の子供たちが参加をしました。これは路線バスの利用促進の一環で行われたものです。子供たちは事前に産交バスの方から乗り方の講話を受けて、路線バスに乗車。ハイヤ大橋を巡るひと時の周遊を楽しみました。



1年音読発表会から

写真は1年生の音読発表会の様子です。「おむすびころりん」を地域の皆様をご招待しての発表の様子でした。日頃お世話になっている方々への感謝の気持ちを込めた発表会でした。地域の皆様にご支援いただくだけでなく、子供の側からも感謝の気持ちを伝えていくことも、大切な場面だと考えています。子供たちは張り切って発表し、たくさんのお褒めの言葉を地域の方にいただき、「やればできる」の自信を深めることもできました。

